

# 予算常任委員会報告

4月26日 開催

委員長 平田 要

予算常任委員会に付託された「令和4年度能勢町一般会計補正予算(第1号)」について、委員会を開催し予算内容を審議しました。

「令和4年度能勢町一般会計補正予算(第1号)」は討論はなく、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

主な質疑応答は、次のとおりです。

**問** 保育所におけるICT化整備事業について問う。

**答** 現在、保護者が登所時間、退所時間を記入しているが、カードリーダーで把握することで保護者の利便性の強化を図る。  
また、紙の連絡帳での保護者とのやり取りについてもICT化により双方向性を持たせることを考えている。

**問** 商品券の発行について、予定されている内容、利用期間などについて問う。

**答** 昨年度に引き続き、いきいき商品券として3,000円の商品券の配布を予定している。7月中旬から年内12月31日の期間を予定している。  
※5月31日開催の本会議での「令和4年度能勢町一般会計補正予算(第2号)」により10,000円の商品券と使用開始を8月1日からに変更されています。

**問** 高齢者のインフルエンザ予防接種の無償化とあるが、子どもの接種の無償化については検討されたのか問う。

**答** 今回は基本的に新型コロナ対策の一環として、重症化しやすい高齢者を無償化することによって接種を進め、安心・安全な日々を送っていただきたい観点から、取り組むものである。

**問** 学校の給食費無償化事業で、臨時創生交付金を活用して引き続いて無償化をするとあるが、これからも継続的に負担軽減していくことについて、考えを問う。

**答** 学校給食補助金の無償化は令和2年度から今回3年連続になる。いずれも単年度ごとの時限措置ということで実施してきたものである。意見として令和5年度以降の予算編成に向けての参考とさせていただきたい。